

委託設計書

所属部課名		街づくり部 公園緑地課							
部長	審議監	課長	補佐	補佐	主幹	担当		設計者	設計審査
事業名称		資材価格特別調査業務委託（その2）							
事業場所		松戸市市内一円							
事業年度		令和7年度							
委託価格		一金、 円							
委託費計		一金、 円							

松戸市

資材価格特別調査

設

資材価格調査
工事費調査

14 品目
2 カウント

計

概

要

内 訳 表

費 目	工 種	種 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
委託費							
	資材価格調査						
		価格調査	式	1			第1表内訳設計書
		協議打合せ	式	1			第2表内訳設計書
	直接委託費計						
	諸雑費		式	1			
委託価格							
消費税及び地方 消費税の額			式	1			
委託費計			式	1			

松戸市

内 訳 設 計 書

第 1 表	価格調査					1 式	当り
名 称	規格寸法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
A-①	A資材 一般資材	品目	12				
C-①	C資材 図面付資材	品目	2				
D-①	工事費調査D 図面付工種	カウント	2				
** 1 式 当り **							

松戸市

内 訳 設 計 書

第 2 表	協議打合せ						1 式	当り
名 称	規格寸法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
協議打合せ	資材価格調査及び工事費調査	式	1					
** 1 式 当り **								

松戸市

資材価格特別調査業務委託（その2）

仕様書

令和7年5月

松戸市 街づくり部 公園緑地課

第 1 章 総 則

第 1 条 適 用

この仕様書は、本業務の履行に適用する。

第 2 条 疑 義

受注者は、業務の方針及び条件等に疑義が生じた場合、速やかに調査職員と協議するものとする。

第 3 条 秘密厳守

受注者は業務上知り得た内容を第 3 者に漏らしたり転用してはならない。

また、訪問して行なう「面接調査」、または聞き取り調査を実施する際に必要となる見積り条件の開示範囲及び内容については、調査職員と協議の上、決定するものとする。

第 4 条 履行場所

本業務の履行場所は、千葉県松戸市内及びその他発注者から指定のあった地域とする。

第 5 条 履行期間

本業務の履行期限は、契約締結日の翌日より令和 7 年 6 月 27 日までとする。

第 6 条 協議、打合せ

受注者は、常に発注者と密接な連絡を取りながら業務を進めるとともに、発注者と業務内容について打合せを行うものとする。

第2章 業務内容

第7条 目的

本業務は、千葉県松戸市内及びその他発注者から指定のあった地域における資材価格調査を実施し、令和7年度発注の工事積算に用いる設計単価決定及び歩掛決定の基礎資料とするものである。

第8条 建設資材価格調査計画の提出

受注者は、価格調査決定等の調査方法及び調査内容等を明らかにした資材価格調査計画を作成し提出するものとする。

第9条 建設資材価格調査

1 調査の内容

調査する価格は、原則として千葉県松戸市内及びその他発注者から指定のあった地域において、民間企業(工事業者等)に販売される「実勢価格」として決定し、取引実績が少なく実勢価格の決定が困難なものについては、同資材の周辺価格、経済動向等を十分調査の上、厳正に決定しなければならない。

なお、当該業務の受託者が、資本若しくは人事面において関連がある資材等のメーカーを当該業務の調査対象としないものとする。

2 取引数量

発注者の指示によるものとする。

3 荷渡し条件

荷渡し条件は、現場着単価とする。ただし、対象資材によって、これによりがたい場合は、通常行われている商習慣にしたがって、工場渡し及び問屋倉庫渡し等とする。

4 決済条件

決済条件は、現金決済を条件とする。なお、2ヶ月後払いは現金決済と同様とする。

5 調査対象業者の選定

調査対象業者は、調査の目的に合った取引が集中する流通段階(生産者、問屋及び特約店)における取引業者を母集団とし、その中から対象資材の取引数量が多く、かつ信頼度の高い代表的な業

者を選定する。

選定方法は、対象資材の販売高、または主な生産者との取引高、販売エリア等のデータをもとに選定する。

6 調査対象資材及び調査対象地区

発注者の指示によるものとする。

7 調査方法

調査方法は、調査対象業者(生産者、商社及び需要者)を訪問して行う「面接調査」を原則とする。

8 調査価格決定

調査価格の決定は、調査時点において取引の実例(実勢価格)が最も多かった価格によるものとする。

なお、価格の決定においては、十分に審査を行った上決定するものとし、その結果の整理とりまとめを行い報告するものとする。

第10条 調査の手続き

業務の実施にあたっては、指定する者が発行する調査指示書(別紙)に従い業務を行うものとし、受注者は、発注者が提供する他の調査資料との重複等について確認し報告するものとする。

第11条 資材、調査区分及び予定数量

1 資材、調査区分及び予定数量は下記のとおりとする。

資材・調査区分	単位	予定数量	備考
A - ①	品目	12	
C - ①	品目	2	
D - ①	カウント	2	

2 資材区分等については下記によるものとする。

資材区分		適用調査区分
A 資材 (一般資材)	A - ①	図面の不要な資材。「物価資料」掲載品目に準ずる標準品(原則として市中流通品)で都内あるいは事務所・支部所在地において調査が可能、かつ調査対象者が確保されている資材。
	A - ②	上記にて、同一品目 11 規格以上 30 規格以下の調査を行う場合。
B 資材 (地場資材)	B - ①	図面の不要な資材。「物価資料」掲載品目に準ずる標準品(原則として市中流通品)で調査対象地区の生産拠点等を対象に、現地あるいは周辺地区の調査が必要な資材。
	B - ②	上記にて、同一品目 11 規格以上 30 規格以下の調査を行う場合。
C 資材 (図面付資材)	C - ①	図面付き(図面が必要な)資材。指定図面に基づく仕様で調査を実施する資材であり、以下の範囲に入る資材。 ①「物価資料」の掲載品目に準ずる製品で調査先、見積依頼先の選定が比較的容易であること。 ②当該資材または類似品の市場取引情報があること。
	C - ②	上記にて、同一品目 11 規格以上 30 規格以下の調査を行う場合。
D 資材 (特殊資材等) ※図面添付資材	D	複雑な構造をしており、高度な技術を要する設備機器等の資材。

※なお、上記についての解釈は以下のとおりとする。

注 1) 同一品目であっても調査時期が異なった場合、別品目扱いとする。

注 2) 同一規格であっても調査時期が異なった場合、別品目扱いとする。

注 3) 図面付き資材であっても、標準品として判断される場合は A または B 資材扱いとする。

3 調査区分等については下記によるものとする。

調査区分		適用調査区分
工事費調査D (市場単価が存在する工種※1)	D-①	図面付き工種。工法、使用機械等が基準と同一で、単位当たりの工事費を求める土木工事標準積算基準書及び他機関(土木工事標準積算基準書以外)の積算基準書に準ずる標準的な工事費調査。
	D-②	上記にて、特殊工法等を用いる積算基準に準拠していない単位当たりの工事費調査。
工事費調査E (歩掛等の内訳を含む)	E-①	図面付き工種。工法、使用機械等が基準と同一で、土木工事標準積算基準書及び他機関(土木工事標準積算基準書以外)の積算基準書に準ずる標準的な単位当たりの歩掛調査。
	E-②	上記にて、特殊工法等を用いる積算基準に準拠していない単位当たりの歩掛調査。

※なお、上記についての解釈は以下のとおりとする。

注1) 同一規格であっても調査時期、地区が異なった場合、別品目扱いとする。

注2) 工事費等については、資材と異なり「1規格」を「1カウント」とする。

※1: 土木工事標準積算基準書に掲載のある「土木工事市場単価の細別」の中で適用範囲外のもの、規格違いのもの等。

※2: 特注品とは積算資料等の物価資料に掲載のないもの。

第12条 価格プロセスの確認

受注者は、業務履行期間中に発注者による価格決定プロセスの確認を受けなければならない。なお、回数は1回以上とする。

また、発注者による確認は下記の資料の提示を受け行うものとする。

○価格決定説明書

- ・調査対象業者の選定(規模、業者数、取引高、販売エリア等)
- ・価格調査を行ったメーカー等の価格調査個票(資材品目、規格、価格等)
- ・調査価格の信頼性判定
- ・最終価格の決定

○受注者内部の審査状況

- ・内部の審査結果
- ・内部審査資料

○その他、発注者の指示する資料

第13条 調査結果の報告

本業務の成果品は、A4版2部とする。

第14条 その他

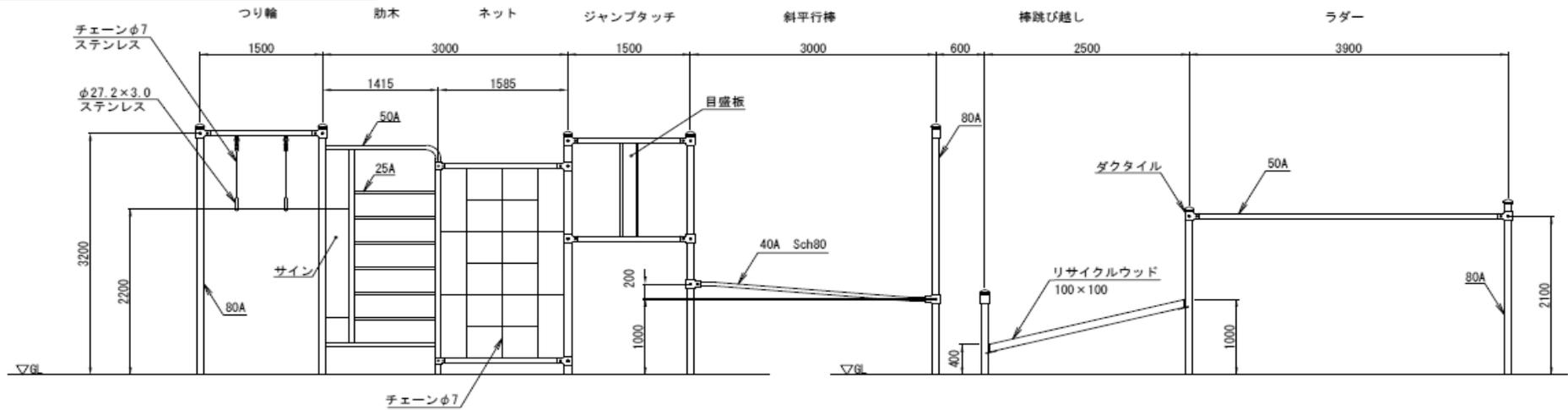
本業務における成果品作成及び照査結果については、請負者の責において整理するものとし、調査職員から資料の提供を求められた場合は、速やかに提出するものとする。

特別調査項目一覧

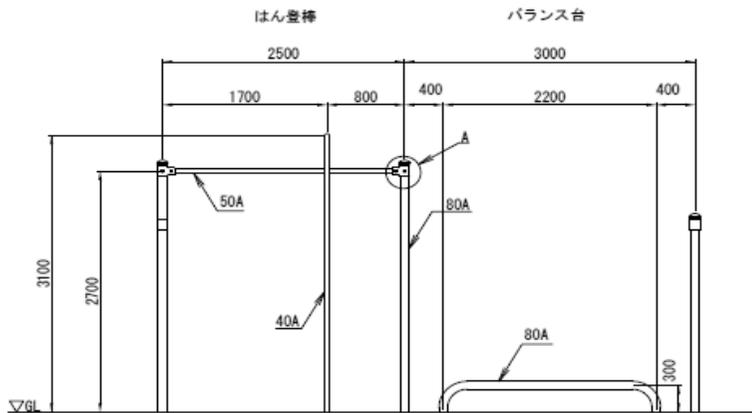
令和7年度 資材価格特別調査業務委託（その2）

No	区分	資材・調査名称	規格	単位	予定数量	備考
1	C-①	大型健康複合遊具	トレーニングステーション	基	1	詳細図添付
2	A-①	浸透柵1	□400 H1400 GT細目NS T-2 パンチングバスケット・管口フィルター共	基	4	詳細図添付
3	A-①	浸透柵2	□400 H1400 GT細目NS T-14 パンチングバスケット・管口フィルター共	基	4	詳細図添付
4	A-①	防球ネット	H5000 柱：コンクリートポール ネット：φ1.85-40mm目	m	69	詳細図添付
5	D-①	上記施工費		m	69	詳細図添付
6	D-①	ヘルシークレイ舗装（材工）	岩瀬砂+安定化材・団粒化剤+粒度調整防塵化剤	m ²	400	詳細図添付
7	A-①	ソーラー公園灯	TLE1049LS10同等	基	1	詳細図添付
8	A-①	分電盤	W400×H1000×D230 鋼板製・亜鉛溶射指定色塗装仕上	基	1	詳細図添付
9	A-①	園名板	SUS W800×H1800	基	2	詳細図添付
10	A-①	公園灯	灯具：白色系LED 柱：丸形鋼管段付ポールφ89.1φ139.8	基	2	詳細図添付
11	A-①	引込柱	柱：丸形鋼管段付ポールφ89.1φ139.8 H6000	基	2	詳細図添付
12	A-①	テーブルベンチ	テーブル：1.2×0.745 ベンチ：1.2×0.295	基	2	詳細図添付
13	A-①	パーゴラ	W3.0m×L7.8m×H2.625m ルーバー：アルミ	基	1	詳細図添付
14	A-①	防球フェンス	H6m 支柱φ193.2	m	65	詳細図添付
15	A-①	防球フェンス	H4m 支柱φ139.8	m	49	詳細図添付
16	C-①	複合遊具	10.791m×6.428m×H最大5.083m ゴムマット含む	基	1	詳細図添付

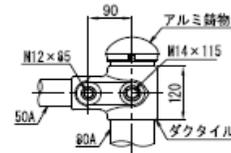
1. 大型健康遊具



展開図 S=1:50



展開図 S=1:50

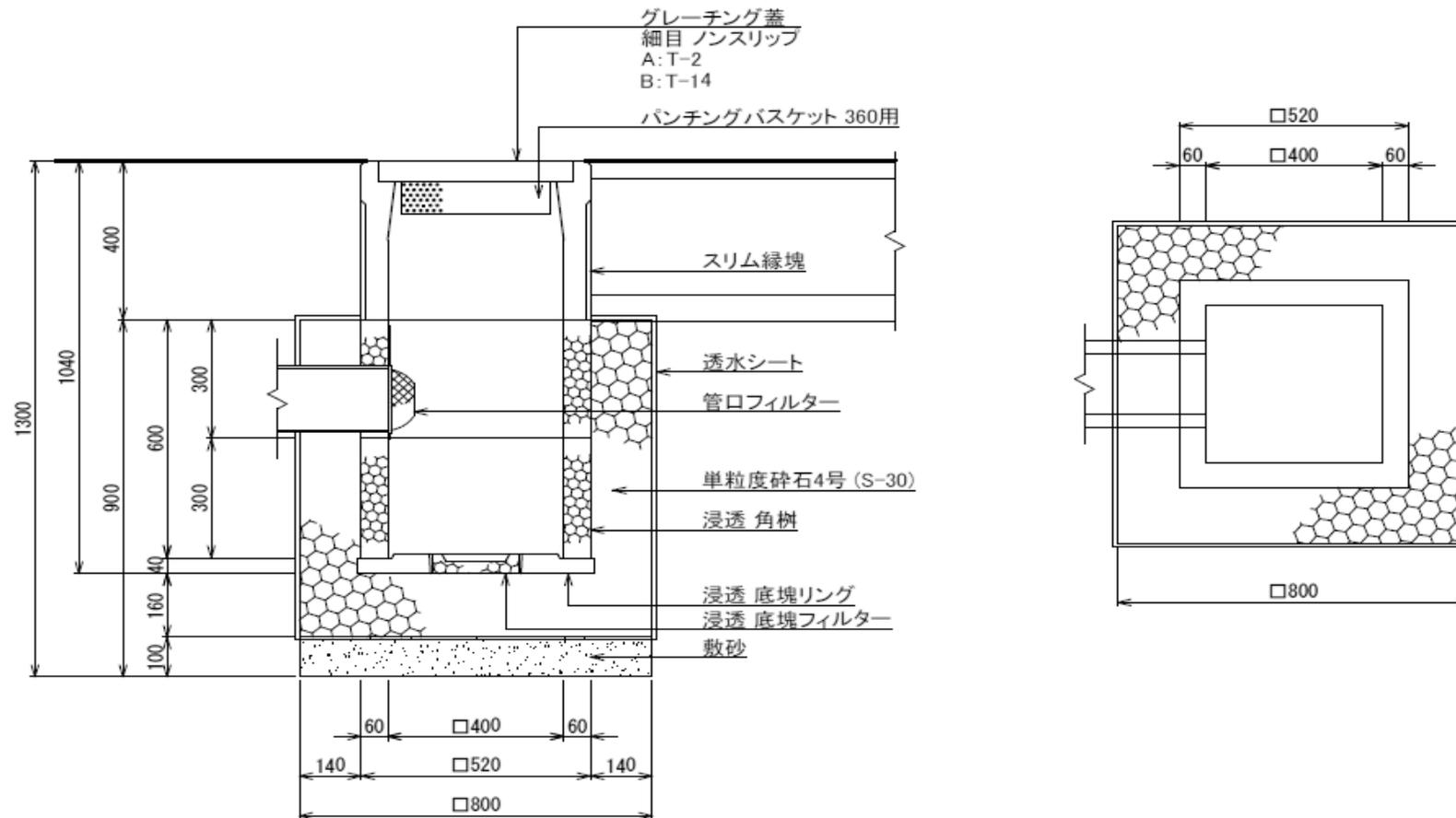


A詳細図 S=1:10

鋼管・鋼材は、電気亜鉛メッキ処理（地際部の鋼管は20μm以上）後、アクリル焼付塗装とする（基礎部品は除く）。
 チェーン・ボルト・ナットは、電気亜鉛メッキ処理とする。
 利用対象は、大人とする。
 ISO9001・ISO14001の認証取得企業で品質管理された製品とし、（一社）日本公園施設業協会の賠償責任保険付とする。本製品は、遊具の安全に関する規準JPF A-SP-S:2014（別編：健康器具）に準拠した製品とする。

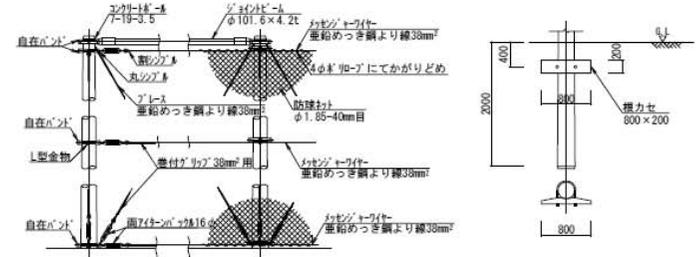
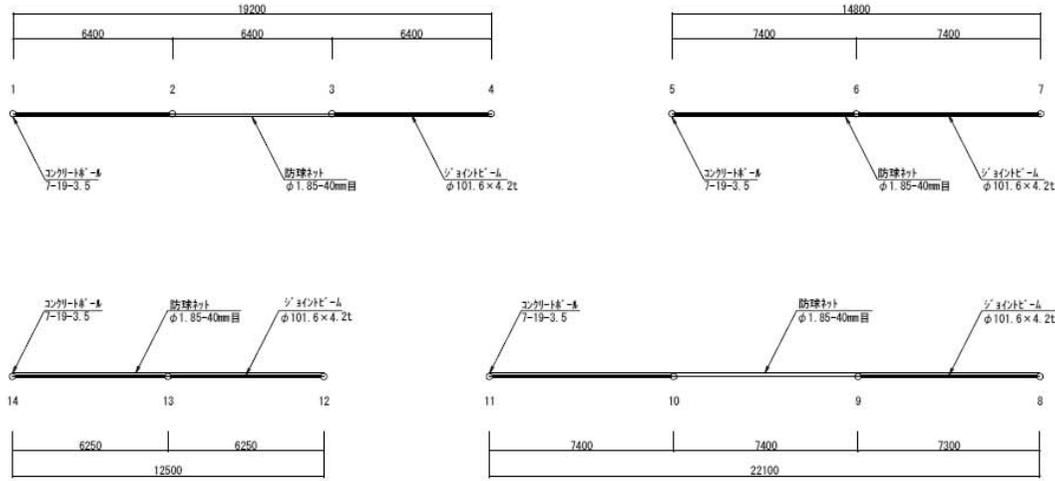
2.3. 浸透枳

S=1:20



断面図 S=1/20 (S=1/10)

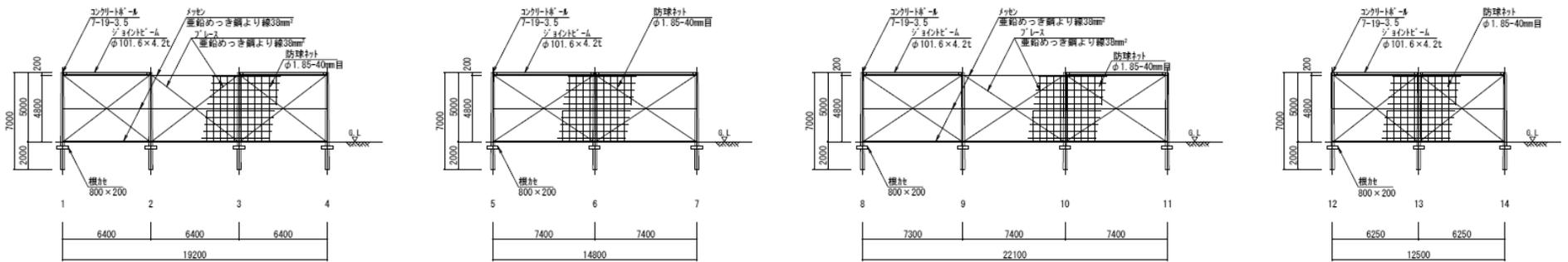
4.5. 防球ネット



ネット取付詳細図 S=1:80 (A3)

基礎詳細図 S=1:80 (A3)

展開図 S=1:200 (A3)



展開図 S=1:300 (A3)

6. ヘルシークレー舗装

防塵処理工

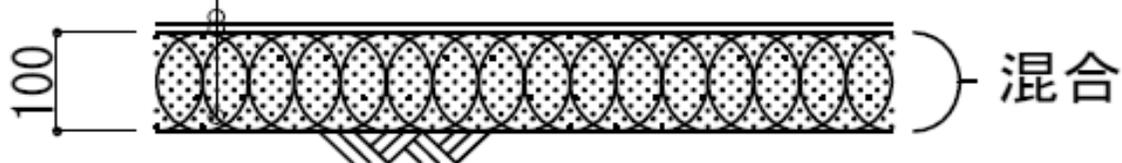
粒度調整防塵処理剤（ヘルシーグリーン同等品以上）
t=10mm

表面処理工

表層安定材（塩化カルシウム）：1.0kg/m²

表層工 現況土 t=100mm

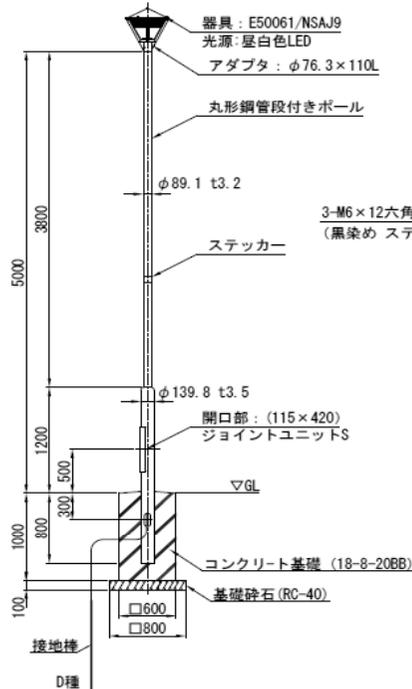
団粒化剤(HCソイルアジャスト同等品以上)：0.15リットル/m²（原液）混合
セメント系固化材(タフロック3E同等品以上)：1.0kg/m²混合



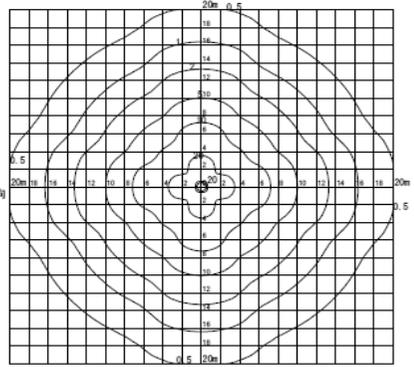
試験項目	目標値
透水性	室内試験(JIS規格に準ずる) 1×10^{-2} cm/sec以上

※第三者機関による測定結果記録を有すること。

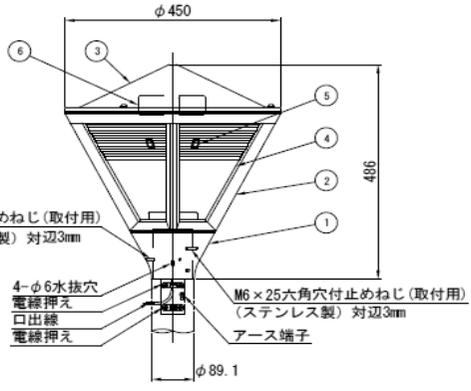
10. 公園灯



正面図 S=1:50



単灯照度分布図 S=1:500



照明器具詳細図 S=1:10

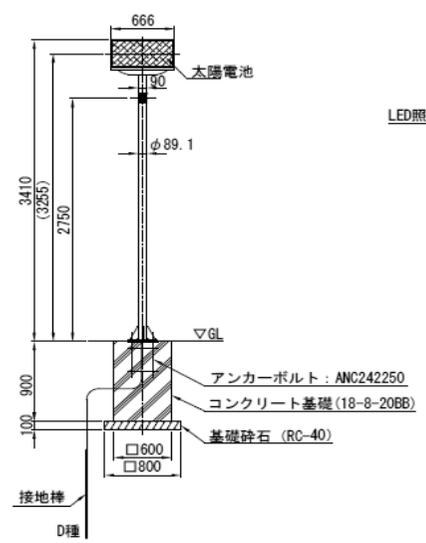
注記
1. ポールの表面処理は、
内側：溶融亜鉛めっき、外側：ポリウレタン樹脂塗装とする。

部番	部品名	材質・材厚	数	備考
1	支柱ホルダ	アルミダイカスト	1	塗装
2	枠	アルミダイカスト	1	塗装
3	セード	ステンレス	1	塗装
4	グローブ	アクリル	1	乳白
5	LED	組立品	4	
6	電源装置	組立品	1	

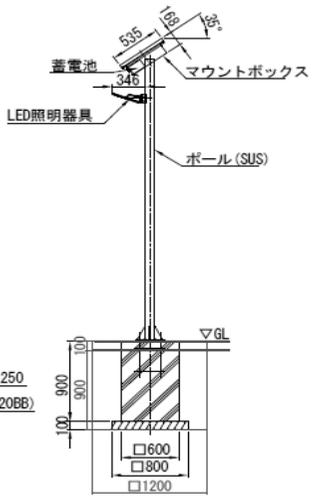
凡例	○
照明器具形式	E50061/NSAJ9
ランプ形式	LED
定格光束 (lm)	8,330 lm
アクセサリ	
保守率	0.76
灯高 (m)	5.20 m
取付角度 (°)	0.00 °

図中の数値は維持照度 (lx) とする。

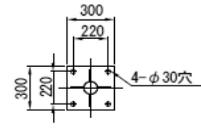
7. ソーラー公園灯



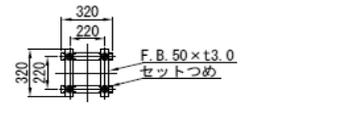
正面図 S=1:50



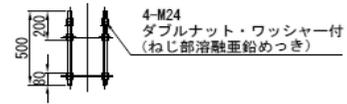
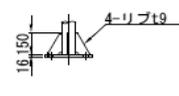
側面図 S=1:50



取付寸法図 S=1:30



アンカーボルト詳細図 S=1:30
ANC242250



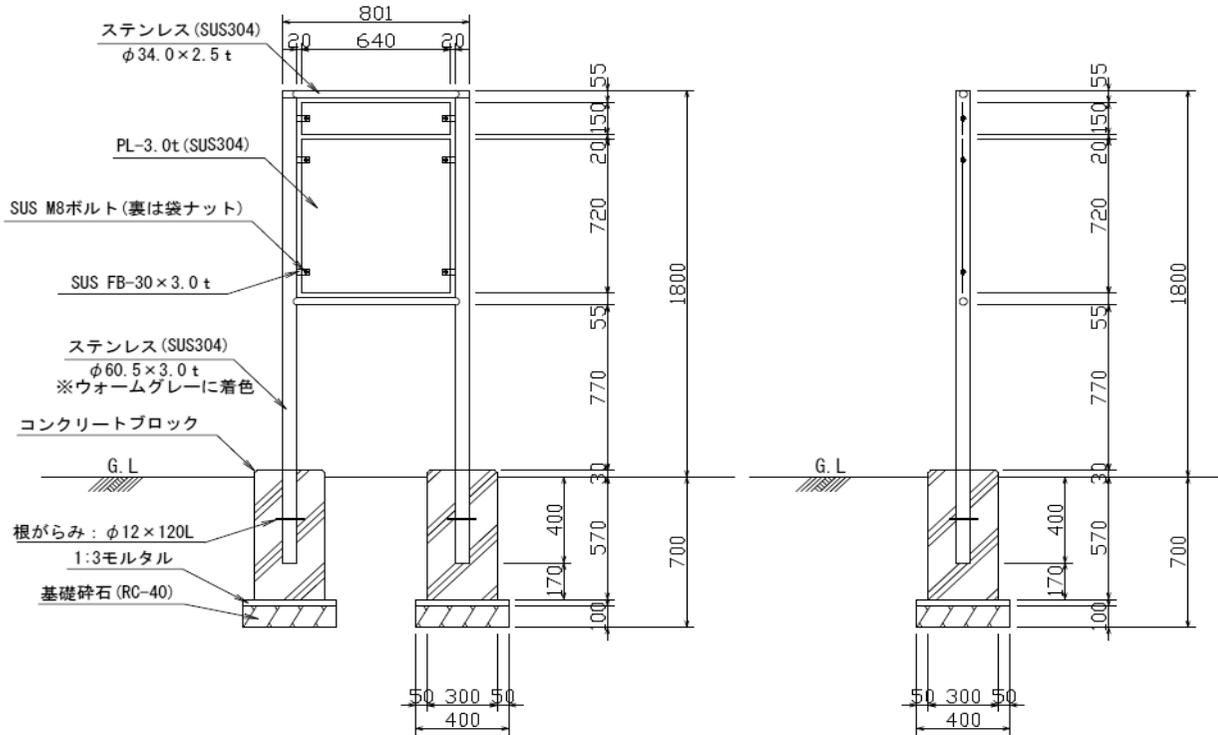
仕様	
LED照明器具	消費電力:4.0W、光色色:5000K (昼白色) 相当
太陽電池	最大出力:53W
蓄電池	DC12V 12Ah x 3台
点灯時間	点灯時間:最長14時間 (調光点灯を含む) (点灯仕様:6時間100%+8時間50%点灯) (消費電流:100% 0.46A、50%点灯 0.24A) 有効照射時間:1日/4h、1日/3h
無日照補償日数	5日 (満充電時)
使用温度範囲	-10° C~35° C
設計許容風速	60m/s
JILS10認可品	

(仮称)新松戸駅東側街区公園敷地業務委託	
令和7年3月	
路線名	
工事箇所	松戸市幸谷
図面種別	詳細図 管理施設 (3)
図面番号	20/35
縮尺	図示 (A3)
松戸市 街づくり部 公園緑地課	

9. 園名板

園名板

縮尺 A3 s=1/20

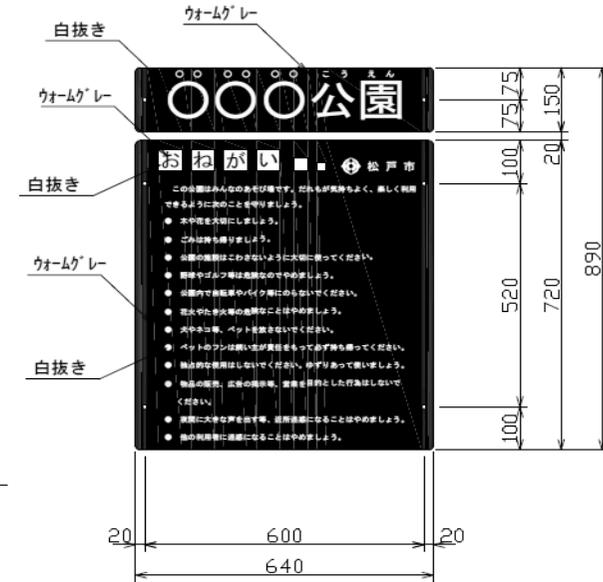


園名板10基当り材料表

床掘	0.40 × 0.40 × 0.70 × 20	2.2 m ³
基礎碎石	0.40 × 0.40 × 0.10 × 20	0.3 m ³
1:3モルタル	0.40 × 0.40 × 0.03 × 20	0.1 m ³
コンクリートブロック		20.0 個
園名板		10.0 基
埋戻	2.24 - 0.32 - 0.10 - 1.03	0.8 m ³
残土処理	0.32 + 0.10 + 1.03	1.4 m ³

園名板詳細図

縮尺 A3 s=1/10



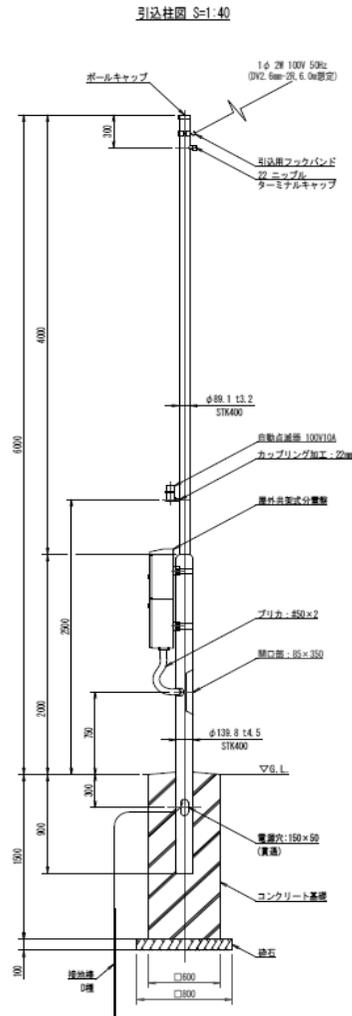
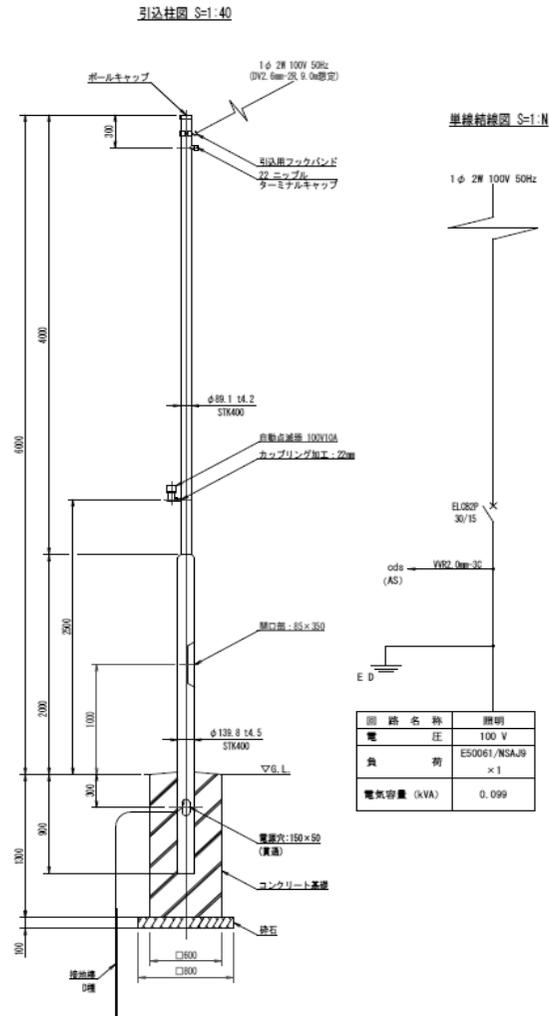
※色はウォームグレー (マンセル値: 10YR3/0.5) に白文字とする。
 ※フォントを下記のとおり指定する。
 日本語: UD新ゴ or ヒラノギUD角ゴシック

※松戸市の市章を入れること。
 ※漢字にはふりがなを添えること。
 ※園名板は表示は容易に色落ちしないものとする。
 (耐候性年数10年(目安))
 ※鋼材はSUS304ヘアライン仕上げとする。

提供公園標準図面	番号 20 - 8
図面名称	園名板 詳細図

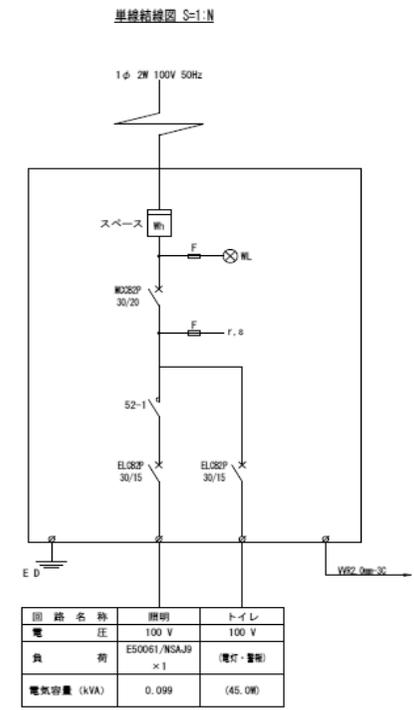
8. 分電盤 11. 引込柱

S=図示



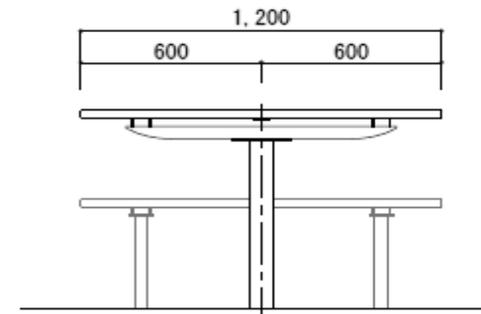
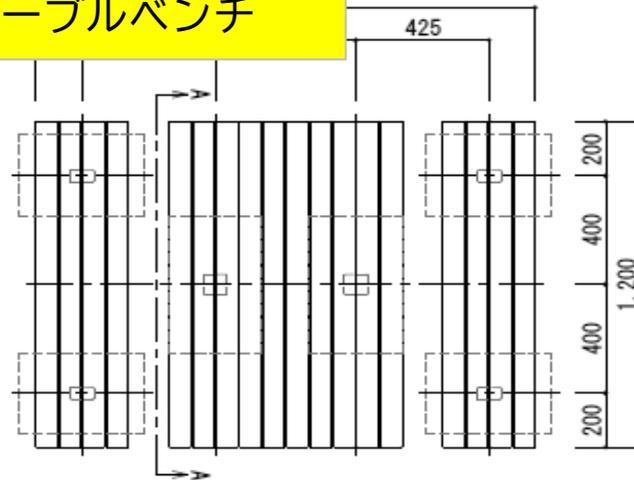
- 注記
1. 本体は、屋外用変形式とする。
 2. 本体および扉は鋼板製、遮熱放射指定色塗装仕上げとする。
 3. 外形形状および寸法は、参考とする。

注記
1. ボールの表示形態は、内側：溶融鉛鉛めっき、外側：ポリウレタン樹脂塗装とする。



(仮称)新松戸駅東側街区公園設計業務委託	
令和7年3月	
路線名	松戸市幸谷
工事箇所	詳細図 電気設備(2)
図面番号	33/35

12. テーブルベンチ



A-A 矢視図 S=1:30

仕様

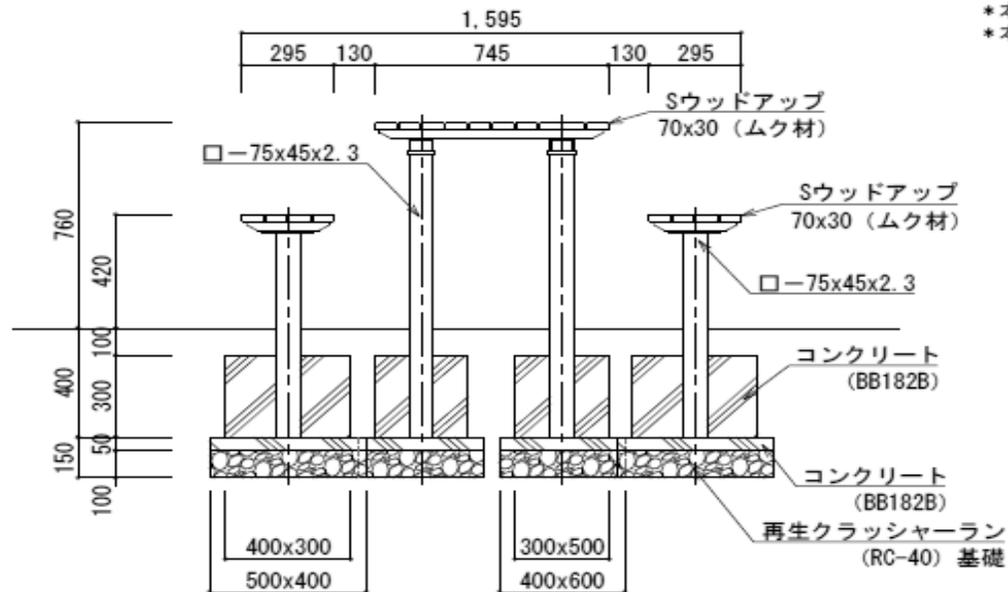
脚・金物 : 鋼材、カチオン電着、粉体塗装仕上げ 濃灰色

座・天板 : Sウッドアップ (再生木材、遮熱・減熱・自己消火性対応品)

*本製品は (株) サカエ製品同等品以上とする。

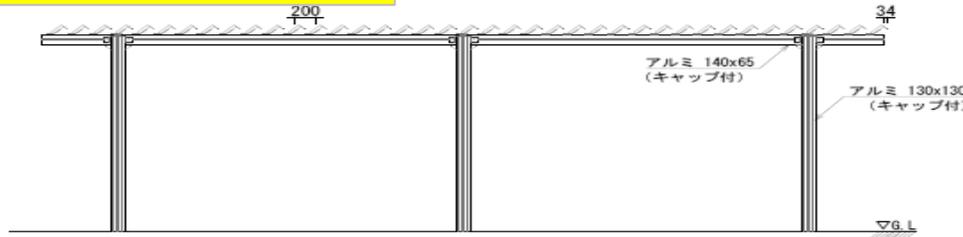
*本製品は (一社) 日本公園施設業協会によるSP、又はSPL表示認定企業の製造品とする。

*本製品は (一社) 日本公園施設業協会による公園施設団体賠償責任保険制度の加入品とする。

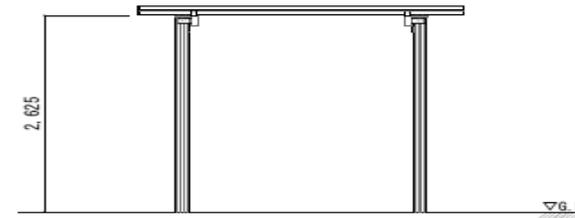


断面図 S=1:30

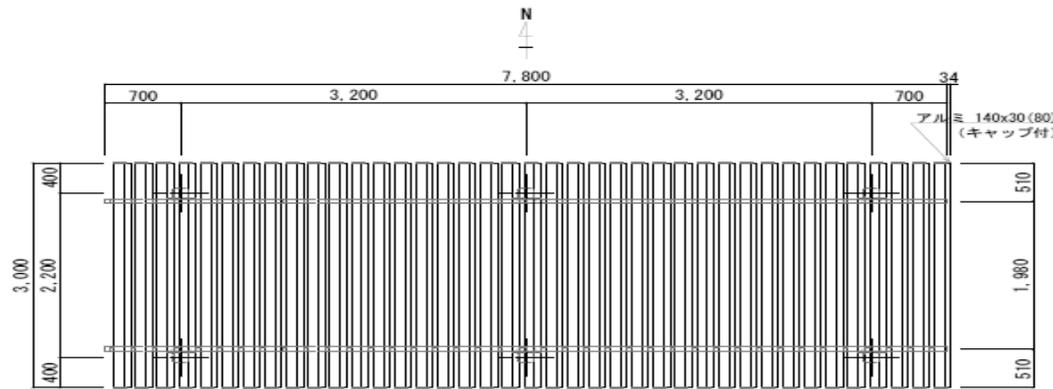
13. パーゴラ



立面図 S=1:60



立面図 S=1:60



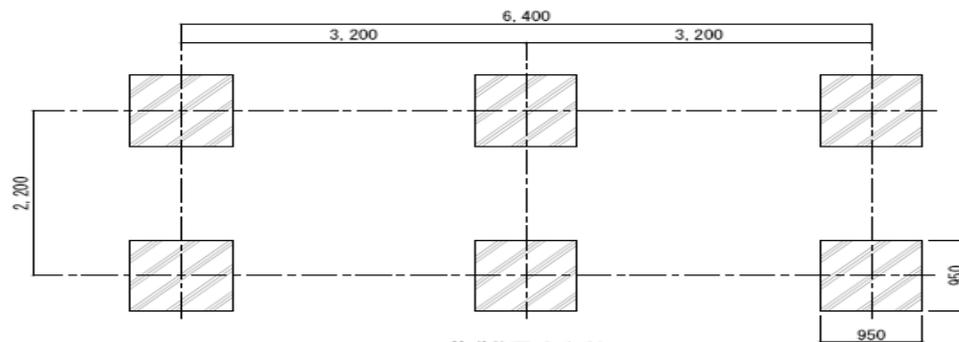
平面図 S=1:60

仕様

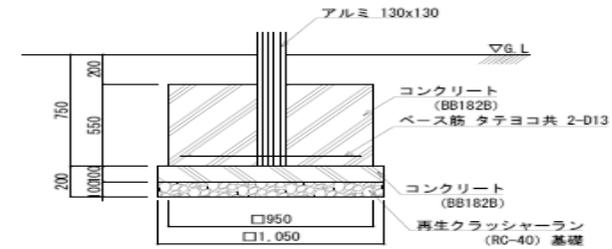
- ルーバー: アルミ押出形材
アルマイト処理、合成樹脂焼付塗装仕上げ
茶色
端部キャップ処理 (キャップの厚みは表示寸法に含めない)
- 柵: アルミ押出形材
アルマイト処理、合成樹脂焼付塗装仕上げ
濃灰色
端部キャップ処理 (キャップの厚みは表示寸法に含めない)
- 柱: アルミ押出形材
アクリル樹脂焼付塗装仕上げ
濃灰色
端部キャップ処理
- 網材部: 溶融亜鉛メッキ下地、塗装仕上げ
濃灰色

設計条件
積雪荷重: 80cm (一般地域)、1cmにつき20N/m²
風圧力の検算: 基準風速 V₀=3.4m/秒、地表面粗度区分3
必要地耐力 (長期) 30kN/m²以上

- ※本製品は (株) サカエ製品同等品以上とする。
- ※本製品は (一社) 日本公園施設業協会によるSP、又はSPL表示認定企業の製造品とする。
- ※本製品は (一社) 日本公園施設業協会による公園施設団体賠償責任保険制度の加入品とする。
- ※施工にあたっては平板載荷試験により地耐力を確認し、必要地耐力が得られない



基礎伏図 S=1:60

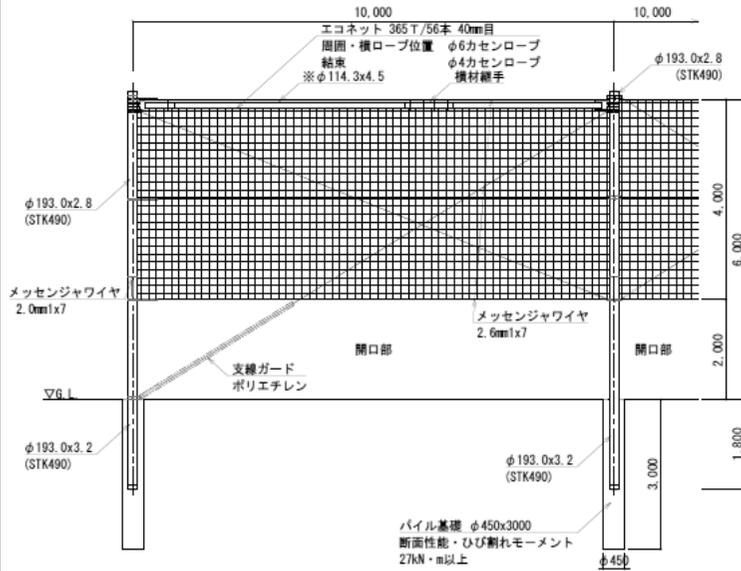


基礎詳細図 S=1:30

14.15. 防球フェンス

防球フェンス-1、2 (1/2)

<防球フェンス-1>
(H=6m 下部2m網なし)

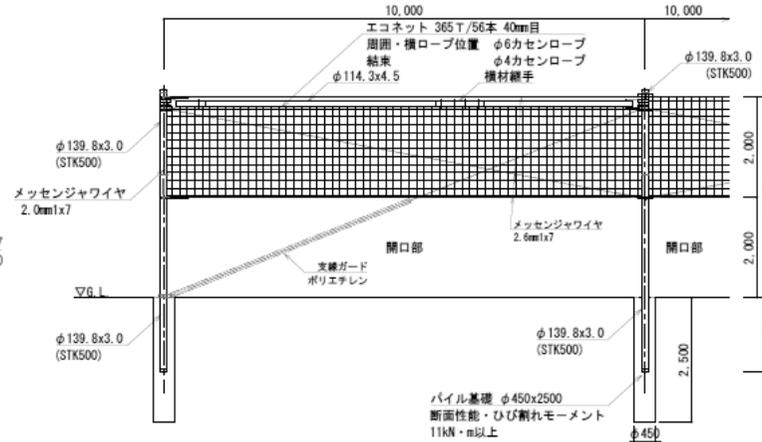


標準立面図 S=1:100

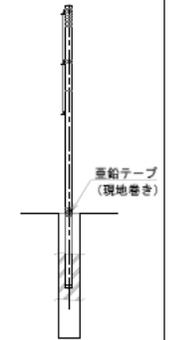


標準断面図 S=1:100

<防球フェンス-2>
(H=4m 下部2m網なし)



標準立面図 S=1:100



標準断面図 S=1:100

設計条件
設計荷重・建築基準法・同施行令(平成12年6月)に基づく風圧力に依る。
基準風速・3.4m/sec
地表面粗度区分・Ⅲ
基礎条件・配管規格(JEAC7001)
土質係数・軟弱土質(D)に依る。

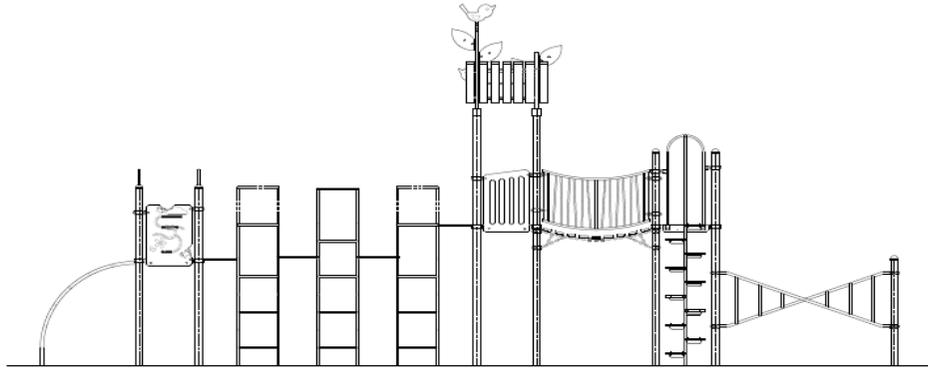
備考
1. 外装はエコネット類及び特記部を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2. エコネットは縦ロープ及び横ロープとφ4カセンロープにて巻付処とする。
3. ※特記部は端部、コーナーに本図の如く設けること。
4. 本製品は、朝日スチール工業㈱同等品以上とする。

設計条件
設計荷重・建築基準法・同施行令(平成12年6月)に基づく風圧力に依る。
基準風速・3.4m/sec
地表面粗度区分・Ⅲ
基礎条件・配管規格(JEAC7001)
土質係数・軟弱土質(D)に依る。

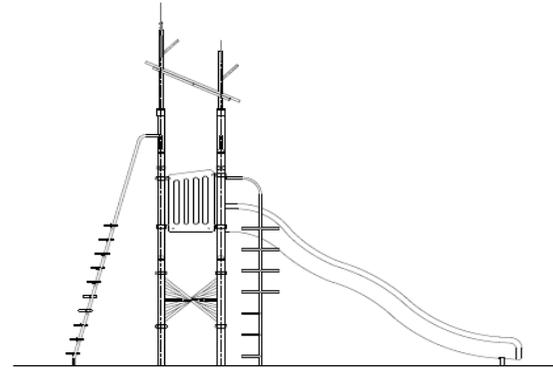
備考
1. 外装はエコネット類及び特記部を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2. エコネットは縦ロープ及び横ロープとφ4カセンロープにて巻付処とする。
3. ※特記部は端部、コーナーに本図の如く設けること。
4. 本製品は、朝日スチール工業㈱同等品以上とする。

16. 複合遊具

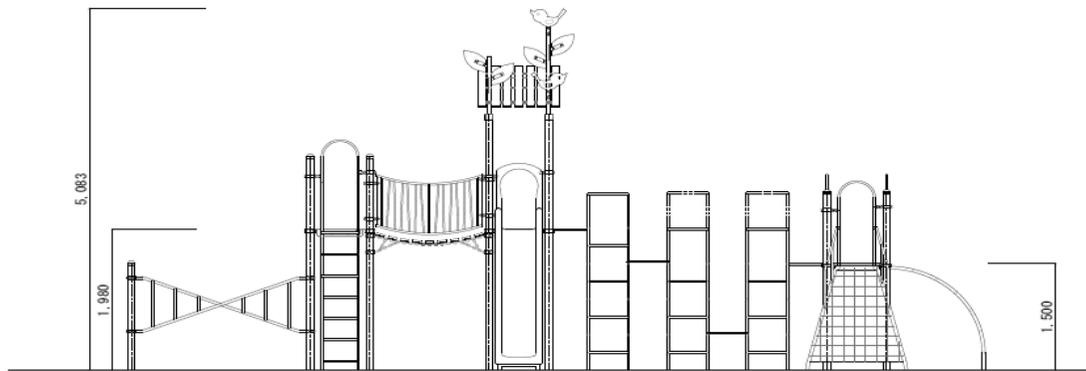
複合遊具 (2/4)



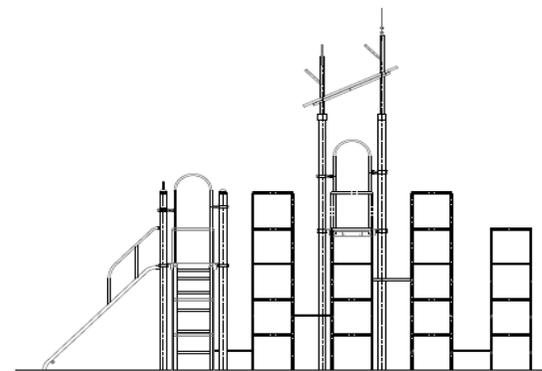
C視立面圖 S=1:60



D視立面圖 S=1:60



A視立面圖 S=1:60



B視立面圖 S=1:60

工事件名	栄町第1公園再整備計画設計業務委託		
工事箇所	松戸市栄町六丁目475地		
図名	遊戯施設詳細図-2	縮尺	図示 (A3)
作成年月日	令和6年3月	作成	図示